

(1) 政府間交渉

日ロ漁業合同委員会交渉

< 日ロサケ・マス漁業交渉 > 平成 20 年の合意内容

- > 日本 200 海里内
 - ・ 漁獲可能量 3,005 トン
 - ・ 漁業協力費 上限 4 億 3,600 円、下限 3 億 7,100 万円の漁獲実績方式
 - ・ 出漁隻数 81 隻(うち根室船籍 32 隻)

日ロ漁業委員会交渉

< 日ロ地先沖合漁業交渉 > 平成 21 年の合意内容

- > ロシア 200 海里水域における日本漁船の操業
 - ・ 相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,953 トン
 - 総隻数 546 隻
 - ・ 有償入漁
 - 総漁獲割当量 5,210 トン
 - 入漁料 2 億 1,300 万円
 - 総隻数 45 隻
- > 日本 200 海里水域におけるロシア漁船の操業条件等
 - ・ 相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,953 トン
 - 総隻数 101 隻

北方四島安全操業交渉

< 北方四島安全操業交渉 > 平成 21 年の合意内容

- > 北方四島周辺水域(ロシア主張 200 海里内における日本漁船の操業)
 - ・ 漁獲量 2,180 トン(操業水域 A 及び B の合計)
 - ・ 漁期
 - すけとうだら刺し網漁業 1/1 ~ 3/15
 - ほっけ刺し網漁業 9/16 ~ 12/31
 - たこ空釣り漁業 1/1 ~ 1/31、10/16 ~ 12/31
 - ・ 総隻数 48 隻
 - ・ 資源保護協力金等 4,240 万円
 - 【内 訳】 協力金 : 2,130 万円
 - 機材供与 : 2,110 万円

(2) 民間交渉

日ロ合同委員会協議

< 日ロサケ・マス漁業交渉 > 平成 20 年の合意内容

- > ロシア 200 海里内
 - ・ 漁獲割当量 9,735 トン
 - ・ 有償入漁料 キロ単価 307 円
 - ・ 出漁隻数 43 隻(うち根室船籍 31 隻)

貝殻島昆布交渉 平成 20 年の合意内容

貝殻島昆布交渉	—	貝殻島周辺水域	—	昆布	—	出漁許可 249 隻
交渉		ロシア主張				(6/1 ~ 9/30)
北海道水産会		200 海里内				採取料 85,400 千円
						採取量 3,920 トン